

芋掘り体験 親子が楽しむ

神奈川・JA
相模原市

【神奈川・相模原】JA相模原市は、食農教育事業の一環で「JA親子農業体験教室（ちゃぐりんフェスタ）」を開いている。6月に「ベニアズマ」の苗約1300本を定植。8月につる返しをして成長を見守ってきた。



掘り出した大きな芋に喜ぶ子ども（神奈川県相模原市で）

このほど、相模原市

の同JA営農センターに少年野球など8チームの子どもと保護者398人が集まり、収穫体験をした。参加した子どもは「大きな芋が土の中から出てきてびっくりした」と話した。

同JA組織相談部の野中正宏部長は「農作物ができる過程を知り、食べ物や農地を大切にする気持ちを育んでほしい」と話した。